

姫甘泉(小玉スイカ)栽培暦

【栽培暦】

項目	期 日	摘 要
播 種	台木 3/9～12 穂木 3/12～17	台木…ドンK
接 木	3 / 2 0 ～ 2 3	断根挿し接ぎ
定 植	4 / 2 5 ～ 5 / 5	温暖な日に定植
交 配	6 / 1 0 ～	ミツバチ交配
収 穫	7 / 1 5 ～	試し割りの実施

【栽植密度】

○うね幅 270～300 cm 株間 80～100 cm(10畝当たり463本～333本)

【施肥】

単位:現物数量 10畝/kg

肥料名		基 肥	追 肥	N	P	K
良 質 堆 肥		2,000				
菜 種 粕		40		2.3	0.8	0.4
B M ようりん		60			12.0	
苦 土 石 灰		60				
基 肥	MMB 燐加安1号	40		5.6	4.0	5.2
	CDU 燐加安682	40		6.4	3.2	4.8
追 肥	庄内 S604 号		20	3.2	2.0	2.8
合 計				12～13	18～19	10～11

基肥はいずれかを選択する。

追肥は着果確認前に施用する。

【栽培方法】

摘心の実施

- ・活着後、本葉7～8枚を残し摘心する。

換気の実施

- ・トンネル内の気温を35℃以内に保つ。
- ・日中、トンネル内のビニールが曇るくらいの湿度とする。

追 肥

- ・着果確認前に追肥を施用し、灌水を実施する。

孫つる仕立て(6本仕立 例) 着果の安定・長玉防止

- ・苗床で親づるを4葉残し摘心
- ・定植後、揃った子づる2～3本残す。子づるは2～3節残し摘心
- ・孫づるに6本に仕立てる。

交 配

- ・ミツバチ交配とする。
- ・18～20節頃の3番花に着果させる(その前は、摘果する)。
- ・子づる6本で、1つる1個、株6個を基本とする。
- ・ピンポン玉程度の頃、扁形果等を摘果し、着果棒等の目印を必ず付ける(果実がつりがね型で葉柄(軸)の太いものを残す)。

玉 直 し

- ・メロンシートを敷くか、収穫1週間前頃に果実を横にして果色を均一にする。

収 穫

- ・収穫の目安は、開花後32～35日。
- ・糖度11度以上。
- ・皮が堅いので打音では収穫判断は難しい。
- ・必ず試し割りで収穫適期を確認する。